

## 第5回日本生殖発生毒性フォーラム案内 (1)

新緑の候、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

第5回日本生殖発生毒性フォーラムのご案内を下記の通りご連絡申し上げます。本年は、つくば国際会議場で開催することに決定いたしました。今回は「ニューモダリティ」を企画しており、興味ある内容になると思います。本年7月28日より開催される第63回日本先天異常学会学術集会の前日に開催致しますので、ぜひご参加賜りますようお願い申し上げます。また、同企業、同施設の方にもお知らせいただければ幸いです。

当フォーラム開催翌日より開催される第63回日本先天異常学会学術集会（会期：2023年7月28～30日）もぜひご参加賜りますようお願い申し上げます。なお、日本先天異常学会学術集会では[演題登録](#)が開始されておりますので、奮ってご登録下さい。

敬具

### 記

- 名称：** 第5回日本生殖発生毒性フォーラム  
**日時：** 2023年7月27日（木）13時00分～17時00分（受付：12時30分～）  
**会場：** つくば国際会議場 多目的ホール(第63回日本先天異常学会学術集会と同一会場)  
茨城県つくば市竹園2丁目20-3  
つくば駅下車(徒歩10分)、つくばセンター（バスターミナル 徒歩8分）  
URL: [アクセス](#)  
**参加費：** 3,000円

## プログラム

### 1. 教育講演

「シン・モダリティの非臨床安全性評価を考える」

真木 一茂 先生（独立行政法人 医薬品医療機器総合機構）

### 2. 話題提供

(1) 「Antisense Oligonucleotides: Non Systemic Delivery in Juvenile NHP's for Rare and Orphan Drug Candidates」

Dr. Sven Korte（ラボコープ）

(2) 「How to Address the Safety of Gene Therapy Products in Developmental and Reproductive Toxicology Testing」

Dr. Elise Lewis（チャールズリバー）

(3) 「ビルテプソ（ビルトラルセン）の非臨床毒性評価」

柴山 寛司（日本新薬株式会社）

気軽な服装でご参加下さい。

以上